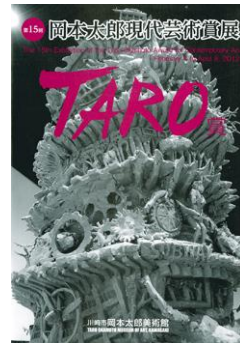


## 企画展

### 「第 15 回 岡本太郎現代芸術賞 (TARO 賞)」展

会 期	2012 年 2 月 4 日～4 月 8 日
開催日数	55 日
主 催	川崎市岡本太郎美術館 岡本太郎記念現代芸術振興財団
観 覧 料	一般 600 (480) 円、高・大学生 400 (320) 円 中学生以下 無料 ※カッコ内は 20 名以上の団体料金
入場者数	14,000 名
1 日平均	255 名
図 録	リーフレット A5 無料配布
ポスター	B2
チ ラ シ	長形ハガキサイズ
出品点数	24 点
担 当 者	佐藤玲子、仲野泰生



リーフレット



チラシ



展示風景

#### 【開催趣旨】

時代に先駆けて、たえず新たな挑戦を続けてきた岡本太郎。岡本太郎現代芸術賞は、岡本の精神を継承し、自由な視点と発想で、現代社会に鋭いメッセージを突きつける作家を顕彰するべく設立されました。

今年で15回目をむかえる本賞では797点の応募があり、創造性あふれる24名(組)の作家が入選をはたしました。また最終審査を経て、太郎賞1名、敏子賞1名、特別賞2名が決定。

21世紀における芸術の新しい可能性を探る、意欲的な作品をご覧いただきました。

#### 【受賞者】

岡本太郎賞：関口光太郎 《感性ネジ》

岡本敏子賞：千葉和成 《ダンテ「神曲」千葉和成現代解釈集「地獄篇 1~7 圏」》

特 別 賞：坂間真実 《欲べる(たべる)、吐べる(たべる)》

特 別 賞：メガネ 《Energy of dance》



関口光太郎  
《感性ネジ》

#### 【関連記事・TV・ラジオ放送】

- ・「岡本太郎現代芸術賞受賞作決まる 太郎賞に新座の関口さん 敏子賞は厚木の千葉さん」『東京新聞』2012.2.4
- ・「第 15 回岡本太郎現代芸術賞展 受賞作、ものづくり象徴」『読売新聞』2012.2.23
- ・「瞬間芸術、新聞紙とガムテープでつくる巨大オブジェ」『ビッグイシュー 日本版』188 号 2012.4.1
- ・「古新聞貼って貼って巨大オブジェ 「図工」の喜び 天まで届け」『日本経済新聞』夕刊 2012.4.2
- ・「時代のダイレクトな反映 岡本太郎現代芸術賞」『神奈川新聞』2012.4.6

## 【関連事業】

### ■ 出品作家によるギャラリートーク

日程・作家：

- 2月19日(日) 猪原隆広、竹川宣彰、松山賢、安田葉  
 3月11日(日) 佐藤隼、関口光太郎、丹羽由梨香、メガネ  
 3月18日(日) AKI INOMATA、坂間真実、柴田英里、高柳明、  
 島本了多と山本貴大  
 4月1日(日) 太田祐司、加藤大介、武田海、千葉和成、東北画は可能か？  
 4月8日(日) 加納俊輔、北村章、高木智広、CHIE、湯真藤子



場 所：企画展示室

時 間：各日とも 14:00～

参加人数：各回とも約 30 名

## 【出品リスト】

No.	作家/作品名	素材・技法	作品サイズ (cm)	備考
1	関口光太郎 《感性ネジ》	紙、ガムテープ、木	550×200×200	
2	千葉和成 《ダンテ「神曲」千葉和成 現代解釈集「地獄篇 1～7 圈」》	平面作品：木製パネル、紙、鉛筆、ペン、パステル、アクリル絵の具 立体作品：石粉粘土、アクリル絵の具	250×500×500	
3	坂間真実 《欲べる(たべる)、吐べる(たべる)》	紙、写真アルバム、液晶モニター	200×230×250	
4	メガネ 《Energy of dance》	鉄、アクリル、ラジカセ、テレビ、LED ライト、扇風機、ジューサー、DVD プレーヤー、他	300×500×500	
5	石井 誠 《樹》	キャンバス、墨、膠	410×140	
6	猪原隆広 《部屋》	キャンバス、木、バルーン、FRP、米、毛、他	500×500×500	
7	AKI INOMATA 《やどかりに「やど」をわたししてみる》	ミクストメディア (TV、DVD デッキ、ラムダプリント、樹脂、木材、電球、他)	500×500×500	
8	太田祐司 《ジャクソン・ポロックの新作をつくる》	キャンバスにエナメル塗料、液晶モニター、DVD プレーヤー	186×470×35	
9	加藤大介 《今は見える》	乾漆(漆、麻布)に彩色、樟	165×40×40、165×40×50、180×60×40	
10	加納俊輔 《layer of my labor》	写真、木材、石材、その他	180×500×500	
11	北村 章 《兄弟乃貌》	布、墨	487×610	
12	佐藤 隼 《空間収集 ー日本ー。》	各地で拾い集めた国産昆虫の死骸(岡本太郎美術館周辺のもの含む)約 5000 頭、他	500×500×500	

No.	作家／作品名	素材・技法	作品サイズ (cm)	備考
13	柴田英里 《幽霊は未だ不機嫌》	ミクストメディア	500×500×500	
14	島本了多と山本貴大 《大学美術展覧会》	絵画、彫刻	500×500×500	
15	高木智広 《宇治 金ノ時》	キャンバス、油彩	194×259×4、162× 130×4、130×97×4	
16	高柳 明 《SPELUNKER (スペランカー)》	紙、絵の具	380×500	
17	竹川宣彰 《遊牧》	牛乳パック、木材、接着剤	大：220×145×375 小：132×87×225	
18	武田 海 《symphony: ichinen》	和紙、糸、樹脂	180×500×500	
19	CHIE 《FOPPISH GIRL—いままでい ま、ここから。これから—》	木製パネルに紙張り、ペン、ニス、 透明シール	72.8×412×3	
20	東北画は可能か? 《方舟計画》	綿布、アクリル	500×400×400	
21	丹羽 由梨香 《ここにいるということ》	樹脂、皮膜ウレタン、硬質発砲ウ レタン	500×500×500	
22	松山 賢 《絵の具の絵》	キャンバス、油彩、アクリル絵具、 鉛筆、紙	500×500×50	
23	安田 葉 《心像の模型》	鉄、紙、モニター、映像、アニメ ーション、LED	500×500×500	
24	湯真藤子 《日本！今も昔も》	キャンバス、油彩	162×356×2	